

E: Buttons

原案: not

問題文: not

解答: hec, hos, not, tomerun, tsutaj

解説: hec

問題概要

- 大きさが $H \times W$ ($2 \leq H, W \leq 50$) のグリッドが与えられ、パラメータ a, b ($-10^5 \leq a, b \leq 10^5$) を持つボタンが各マスに存在する。(マスごとにパラメータは異なる)
- 隣接するボタンとの関係を考慮した上で、全てのボタンを良いタイミングで押せるか判定せよ。押せる場合はその時刻も出力せよ。

問題概要

- ボタンを押す良いタイミングとは？
- あるボタンのパラメータを $a_{\text{cur}}, b_{\text{cur}}$ とし、
このボタンを押す時刻を t_{cur} 、ある隣接した
ボタンを押す時刻を t_{adj} とした時に
$$0 \leq t_{\text{cur}}, t_{\text{adj}} \leq 10^9, t_{\text{adj}} + a_{\text{cur}} \leq t_{\text{cur}} \leq t_{\text{adj}} + b_{\text{cur}}$$

解法

- まず、不等式を整理してみる。
 - $t_{\text{adj}} + a_{\text{cur}} \leq t_{\text{cur}}$ を $t_{\text{adj}} - t_{\text{cur}} \leq -a_{\text{cur}}$ と変形
 - $t_{\text{cur}} \leq t_{\text{adj}} + b_{\text{cur}}$ を $t_{\text{cur}} - t_{\text{adj}} \leq b_{\text{cur}}$ と変形
- 全ての不等式は2変数の差で表せるので、最短
路アルゴリズムで解くことができる!

解法

- グリッドの各マスをグラフの頂点とみなし、 t_{cur} を頂点 v のポテンシャルと捉える。 v に隣接したある頂点 u のポテンシャルを t_{adj} とする。その上で次のように辺を貼る。
 - $t_{\text{adj}} - t_{\text{cur}} \leq -a_{\text{cur}}$: 頂点 v から頂点 u に $-a_{\text{cur}}$ のコストの辺
 - $t_{\text{cur}} - t_{\text{adj}} \leq b_{\text{cur}}$: 頂点 u から頂点 v に b_{cur} のコストの辺

解法

- 作成した有向グラフ上で最短路アルゴリズムを適用する。
- 負閉路が存在する場合には、条件を満たす t は存在しないので -1
- そうでない場合には、条件を満たす t が必ず存在する。
(次のページへ)

解法

- 負閉路が存在しない場合には、条件を満たす \mathbf{t} が必ず存在する。
 - \mathbf{t} の要素の最小値を t_{\min} 、最大値を t_{\max} とした時に以下の不等式で2要素の差を抑えることができる。
$$t_{\max} - t_{\min} \leq (HW - 1)(\max(|a|, |b|)) \leq 10^9$$
 - 最短路アルゴリズムで求めた \mathbf{t} が制約を満たさない場合には、 \mathbf{t} の要素の最小値を t_{\min} を定数として全体に加算すれば良い。
 - 既に最短路アルゴリズムを適用した結果なので、 $t_{\text{adj}} + a_{\text{cur}} \leq t_{\text{cur}} \leq t_{\text{adj}} + b_{\text{cur}}$ は必ず満し、 \mathbf{t} に定数を足しても必ず満たす。

解法

- 作成した有向グラフの頂点数は HW 、辺の本数は $2H(W - 1) + 2(H - 1)W$ となる。
- ベルマンフォード法で時間計算量: $O(H^2W^2)$ で解くことができる。
- 負のコストを含む辺が存在する場合があるので、ダイクストラ法を適用できない。

ジャッジ解

- hec: C++ 117 lines, 2.6kB
- hos: C++ 97 lines, 2.6kB
- not: C++ 76 lines, 1.7kB
- tomerun: Java 88 lines, 2.1kB
- tsutaj: C++ 72 lines, 2.0kB

統計

- #AC:
- #Submissions:
- FA: 05: QWE_QWE 21 minutes